

下水道は ルールを守って 使いましょう!

「公共下水道」「農業集落排水」は、何でも流せるというものではありません。

下水道使用のルール

① 油や残飯は流さないで

油は排水管の中で固まるので、管が詰まる原因となります。残飯や野菜くずも詰まりや悪臭の元になります。

② 水に溶けない紙は流さないで

ティッシュペーパーや紙おむつなどは水に溶けないため、排水管やポンプを詰まらせてしまいます。

③ タオルや布は流さないで

タオルや布も詰まりの原因となりますので、誤って下水道に流してしまわないよう注意してください。



ポンプに物が詰まると、ポンプを引き上げて分解し、修理します。水に溶けない紙が詰まっていました。

● 問い合わせ ●
下水道課管理係
☎0824-73-1175

井戸水など（上水道以外の水）をご使用の方へのお願い

公共下水道、農業集落排水、市町村設置型浄化槽をご利用の方で、上水道以外の水を使用している場合には、使用している人数を使用料の計算に使っています。このため、次のような場合には、使用料の計算方法が変わりますので、速やかに届け出をお願いします。

■ 使用している水の種類が変わったとき

- 例) 井戸水のみを使用から、井戸水と上水道の併用になったとき
- 例) 井戸水と上水道の併用から、上水道のみを使用になったとき

■ 使用人数が増減があったとき

- 例) 転入、転出、出生、死亡、進学などによって使用人数が変わったとき



月に数件の異常が発生しています

上記のような流せないものが下水道に流れ込み、汚水を下流へ送水するポンプが詰まったり、壊れたりする事例が実際に起こっています。

これは、皆さんが気をつけることで防ぐことができますので、ご協力をお願いします。

安心・安全な毎日のために

山火事に注意しましょう!

毎年この時期は空気が乾燥し、山火事が多発しています。その多くが3月から6月にかけて集中して発生しており、出火原因は野焼き、火入れ、たばこなど、人の不注意によるものが多数を占めています。火災をおこさないよう、次のことに注意してください。

○風の強い日や乾燥した日は屋外で火を使用しない。

○野焼きを行う際は2人以上で行い、必ず水バケツなど消火用具を準備する。

○草焼きなどの焼却中はその場を離れず、焼却後は完全に消火する。

○たばこの火は必ず消し、吸殻は投げ捨てない。

野焼き、火入れを行う場合は火事の誤認通報を防ぐために、事前に最寄りの消防署へ届け出をしましょう。

平成26年
山火事予防運動統一標語
「守りたい
森の輝き
防火の心」

「住宅防火」

いのちを守る 7つのポイント!

— 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは絶対やめる。
- ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



庄原消防署 ☎0824-72-9911
東城消防署 ☎08477-2-4005